

「JSR-EDI」商品マスタ・納品データ ご利用の手引き

- ・JSR-EDI商品マスタデータフォーマット
 - ・JSR-EDI納品データフォーマット

 - ・正当性チェック仕様
 - ・通信方法
- 他

2019年4月 改訂版

日本スポーツ用品協同組合連合会
株式会社プラネット

はじめに

このJSR-EDIご利用の手引きは、JSR-EDIにおいて各通信方法を運用するための規定、確認事項等を記述しています。JSR-EDIご利用の手引きは必要に応じて改訂する予定です。

目次

1.EDIデータフォーマット	
1.1 商品マスタフォーマット	1
1.2 納品データフォーマット	3
1.3 その他	5
2.正当性チェック仕様	
2.1 正当性データチェック仕様	8
2.2 商品マスタ規定外データフォーマット	10
2.3 納品データ規定外データフォーマット	12
3.通信方法	
3.1 インターネットFTP	14
3.2 .com Exchange (NTTコミュニケーションズEDIサービス)	16
・JCA、全銀(BSC)、全銀TCP/IP、TCP/IP FTP	
3.3 E-Mail	18
4.運用規定	20
5.お申込書	21

1.EDIデータフォーマット

1.1商品マスタフォーマット

1. 1商品マスタフォーマット

商品マスタヘッダ

商品マスタの宛先情報。商品マスタ提供時には1レコード目に必ず登録する。属性は全て文字とし、未使用項目もスペースないしゼロ(0)埋めし、省略しない。

№	項目名	属性	バイト数	開始位置	終了位置	必須	桁埋め	補足	備考
1	レコード区分	X	1	1	1	●	スペース	A:固定	A以外は不可
2	店区分	X	2	2	3	●	スペース	60:固定	60以外は不可
3	取引先会社・部署コード	X	13	4	16	●	スペース	取引先コード(ローバ)加ヘーションナンバー	A Space.Nu は不可 ※注1
4	取引先会社・部署略名	X	20	17	36	●	スペース	取引先企業略名	A Space.Nu は不可 ※注2
5	提供先会社・店舗コード	X	13	37	49	●	スペース	店舗コード	
6	提供先企業・店舗略名	X	20	50	69	●	スペース	提供先略名(ヘッダ提供先店舗名)	
7	件数	X	6	70	75	●	ゼロ(0)	ヘッダに付属するデータの件数	
8	予備	X	140	76	215	●	スペース	商品マスタとレコード長を合わせるための予備項目	

レコード長 215 ※注3

※注1 ローバ)加ヘーションナンバーは流通システム開発センターが発行している各企業用のコードです。ローバ)加ヘーションナンバーを取得されない場合は電話番号でも構いません。

※注2 システム店舗コードは小売店がEDIに参加する際に発行する番号です。各小売店の番号に関しては各店のJRS商品マスタ提供依頼書に記載されます。

また、メーカー・卸様ごとに取引のある小売店全てを宛先に指定することも可能です。(同報機能)

同報機能使用の場合は提供先会社・店舗コードに 0000000000000 (13桁をゼロ埋め) を指定してください。

※注3 JCA手順で送信する場合のみ、上記レコードの右側256バイトまでをスペースで埋め、1レコード256バイトとして送信してください。

1.EDIデータフォーマット

1. 1商品マスターフォーマット (つぎ)

商品マスターデータ

各商品の情報部分。属性は全て文字とし、未使用項目もスペースないしゼロ(0)埋めし、省略しない。

No.	項目名	属性	バリエーション	開始位置	終了位置	必須	桁埋め	補足	商品マッピング対象項目	備考
1	1コード区分	X		1	1	●	B	固定		B以外は不可
2	2コード区分	X		2	3	●	60	固定		60以外は不可
3	取引先会社・部署コード	X	ｽﾊﾞｰｽ	4	16	●	ｽﾊﾞｰｽ	取引先コード (ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｶﾀｰｼﾞｮﾝｸﾞﾊﾞｰ)	仕入先コード	AllSpace, Null不可
4	取引先会社・部署略名	X	ｽﾊﾞｰｽ	17	36	●	ｽﾊﾞｰｽ	取引先企業略名		AllSpace, Null不可
5	メーカー略号	X	ｽﾊﾞｰｽ	37	39	●	ｽﾊﾞｰｽ	JSR指定メーカー略号	メーカーコード	AllSpace, Null不可
6	JANコード	X	ｽﾊﾞｰｽ	40	52	●	ｽﾊﾞｰｽ	JAN-EAN-UPCコード (ｸﾞｰｽﾞｰｷﾝｸﾞされたもの)	JANコード	※注1
7	メーカー品番	X	ｽﾊﾞｰｽ	53	62	●	ｽﾊﾞｰｽ	メーカーが使用している品番が001・商品マッピング・商品マッピング・納品書表記と一致していること	品番	AllSpace, Nullは不可
8	品名	X	ｽﾊﾞｰｽ	63	87	●	ｽﾊﾞｰｽ	品名に対応する品名:半角のみ	商品マッピング	AllSpace, Nullは不可
9	商品略名	X	ｽﾊﾞｰｽ	88	102	●	ｽﾊﾞｰｽ	メーカー商品略名・納品書表記・小売店でのシール表記用	商品略名	AllSpace, Nullは不可 略名がない場合は品名の頭15桁を登録
10	税率	X	ｽﾊﾞｰｽ	103	112	●	ｽﾊﾞｰｽ	税率 (10:標準税率, 8:軽減税率, 0:非課税) : 左記3種類のみ有効	税率	10, 8, 0以外は無視 ※注4
11	メーカーコード	X	ｽﾊﾞｰｽ	113	122	●	ｽﾊﾞｰｽ	JANコードに対応する単品(品番・メーカー・サイズ)のメーカーコード・メーカー略号等 :加付・商品マッピング・商品マッピングと一致していること	メーカーコード	メーカーコードがない商品についてはAllSpace
12	メーカーコード	X	ｽﾊﾞｰｽ	123	132	●	ｽﾊﾞｰｽ	JANコードに対応する単品(品番・メーカー・サイズ)のメーカーコード・メーカー略号等 :加付・商品マッピング・商品マッピングと一致していること	メーカーコード	メーカーコードがない商品についてはAllSpace
13	メーカー略号	X	ｽﾊﾞｰｽ	133	142	●	ｽﾊﾞｰｽ	メーカー規格1がメーカーコード・メーカー略号の場合に、メーカー呼称等	メーカーコード	メーカーコードがない商品についてはAllSpace
14	標準上代	9	ﾌﾞﾛ(0)	143	149	●	ﾌﾞﾛ(0)	小売標準売価/小売単位	標準売価	メーカーは不可 All10は0円と判断
15	取引単位	X	ｽﾊﾞｰｽ	150	152	●	ｽﾊﾞｰｽ		取引単位	
16	最低受注数	9	ﾌﾞﾛ(0)	153	156	●	ﾌﾞﾛ(0)	取引される時の最低取り扱い数(単位は取引単位)	最低受注数	最低受注数がない商品についてはAll10
17	取引単価	9	ﾌﾞﾛ(0)	157	163	●	ﾌﾞﾛ(0)	取引単位当たりの単価	仕入原単価	メーカーは不可 All10は0円と判断
18	JICFS	X	ｽﾊﾞｰｽ	164	169	●	ｽﾊﾞｰｽ	JICFS商品分類(大中小分類)。コパ-結果で大・中・小分類の存在マッピングを行う。	大/中/小分類	AllSpace, Nullは不可
19	メーカー登録日	X	ｽﾊﾞｰｽ	170	177	●	ｽﾊﾞｰｽ	その単品をメーカーが自社の商品マッピングに最初に登録した日 (西暦8桁)YYYYMMDD	メーカー登録日	商品情報マッピング 年月日以外は不可
20	メーカー更新日	X	ｽﾊﾞｰｽ	178	185	●	ｽﾊﾞｰｽ	その単品をメーカーが自社の商品マッピングに最後に更新した日 (西暦8桁)YYYYMMDD	メーカー更新日	商品情報マッピング 年月日以外は不可
21	品名2	X	ｽﾊﾞｰｽ	186	215	●	ｽﾊﾞｰｽ	品名に対応する品名で漢字を含む2バイト文字(15文字)	品名	※注2

1コード長 215 ※注3

その他の項目のAllSpace, Nullは、値がないと判断する。

JICFSのコードは「参考資料 1. JICFS分類」を参照。
 単位のコードは「参考資料 2. 商品規格及び単品メーカーの単位区分コード表」を参照。
 メーカー略号のコードは「参考資料 3. メーカー略称コード」を参照。

- ※注1 システムではJANコードがキーとなっております。JANコードが決定した商品をご提供下さい。
 決まっている商品に関しては、スペースをお願い致します。JSR-POSシステムでは、企業ごとにJANコードを自動採番いたします。
- ※注2 システムでは商品名称として使用いたします。この項目で発注書の名称を表記いたします。
- ※注3 JCA手順で送信する場合のみ、上記レコードの右側256バイトまでをスペースで埋め、1コード256バイトとして送信してください。
- ※注4 既に同一メーカー/品番の商品マスターがJSR-POSシステムに存在している場合は、当データ内の値は無視します。

1.EDIデータフォーマット

1.2納品データフォーマット

1. 2納品データフォーマット

納品ヘッダ

納品データの宛先情報。納品データの提供時には1レコード目に必ず登録する。属性は全て文字とし、未使用項目もスペースないしゼロ(0)埋めし、省略しない。

No.	項目名	属性	バイト数	開始位置	終了位置	必須	桁埋め	補足	備考
1	レコード区分	X	1	1	1	●	スペース	A:固定	A以外は不可
2	セクタ区分	X	2	2	3	●	スペース	Z1:固定	Z1以外は不可
3	取引先会社・部署コード	X	13	4	16	●	スペース	取引先コード(グローバルキーシフト)	AllSpace, Nullは不可 ※注1
4	取引先会社・部署略名	X	20	17	36	●	スペース	取引先企業略名	
5	提供先会社・店舗コード	X	13	37	49	●	スペース	提供先コード(ローションコード)→提供先(通常店舗)	
6	提供先企業・店舗略名	X	20	50	69	●	スペース	提供先略名(提供先店舗名)	
6	件数	X	6	70	75	●	ゼロ(0)	ヘッダに付属するデータの件数	
6	予備	X	160	76	235	●	スペース	納品データとレコード長を合わせるための予備項目	

レコード長 235 ※注3

※注1 グローバルキーシフトは流通シフト開発センターが発行している各企業用のコードです。グローバルキーシフトを取得されない場合は電話番号でも構いません。

※注2 ローションコードは小売店がEDIに参加する際に発行する番号です。各小売店の番号に関してはご提供決定時に通知いたします。

納品データに同報機能はありませんので、提供先会社・店舗コード 0000000000000 (13桁をゼロ埋め) は規定外となります。

※注3 JICA手順で送信する場合のみ、上記レコードの右側256バイトまでをスペースで埋め、1レコード256バイトとして送信してください。

1.EDIデータフォーマット

1.2納品データフォーマット

1. 2納品データフォーマット(つづき)

納品データ

納品の詳細情報部分。属性は全て文字とし、未使用項目もスペースないしゼロ(0)埋めし、省略しない。

No.	項目名	属性	バリエーション	開始位置	終了位置	必須	桁理め	補足	仕入TR対象項目	備考
1	レコード区分	X	スペース	1	1	●	0:固定			
2	リーダ区分	X	スペース	2	3	●	21:固定			
3	取引先会社・部署コード	X	スペース	13	4	●	取引先コード(ローバ)・部門番号(ローバ) 共通仕入先		仕入先コード	AllSpace, Nullは不可
4	取引先企業・部署略名	X	スペース	20	17	●	取引先企業略名			
5	出荷先会社・店舗コード	X	スペース	13	37	●	出荷先コード(ローバ)・店舗番号(ローバ) 商品受入先(通常店舗)		店コード	AllSpace, Nullは不可
6	出荷先企業・店舗略名	X	スペース	20	50	●	出荷先略名(商品受入先店舗名)			
7	納品書No.	X	スペース	10	70	●	納品元伝票No.		仕入伝票No.	AllSpace, Nullは不可
8	納品書No.一行No.	9	スペース	1	80	●	納品元伝票No.の1-8の数字		明細No.	AllSpace, Nullは不可
9	納品書No.一列No.	9	スペース	1	81	●	納品元伝票No.の9の数字		コピート必須	AllSpace, Nullは不可
10	伝票区分	X	スペース	3	82	●	納品、返品、値引、値増等の取引区分		取引コード	AllSpace, Nullは不可
11	受注日	X	スペース	8	85	●	受注日付(西暦8桁) yyyymmdd			下記表以外は不可 ない場合はAllSpace
12	出荷日	X	スペース	8	93	●	出荷日付(西暦8桁) yyyymmdd			ない場合はAllSpace
13	納品・返品伝票日付	X	スペース	8	101	●	納品・返品伝票日付(西暦8桁) yyyymmdd		仕入日	年月日以外は不可
14	発注No.	X	スペース	10	109	●	発注者指定No.(発注No.に1-4の数字)		発注書No.	
15	発注区分	X	スペース	4	119	●	発注者の指定区分に使用(受発注データの発注区分に対応)			
16	メーカー略号		スペース	3	123	●	JSR指定メーカー略号		メーカーコード	AllSpace, Nullは不可
17	納品元品番	X	スペース	10	126	●	通常はメーカーが使用している品番:カログ・商品名・商品マスタ・納品書表記と一致していること		品番	AllSpace, Nullは不可
18	カログコード	X	スペース	10	136	●	JANコードに対応する品番(品番・メーカー・サイズ)のカログ・メーカー名・カログ番号等:カログ・商品名・商品マスタ・納品書表記と一致していること		カログコード	カログコードがない商品についてはAllSpace
19	サイズコード	X	スペース	10	146	●	JANコードに対応する品番(品番・メーカー・サイズ)のサイズコード・サイズ名・サイズ略号等:カログ・商品名・商品マスタ・納品書表記と一致していること		サイズコード	サイズコードがない商品についてはAllSpace
20	取引単位	X	スペース	3	156	●	取引される時の単位(コード、略号等)			
21	取引単価	9	ゼロ(0)	7	159	●	取引単位当たりの単価		仕入原単価	マ付は不可 AllSpaceは0円と判断
22	標準上代	9	ゼロ(0)	7	166	●	小売標準単価/小売単価		仕入売価	マ付は不可 AllSpaceは0円と判断
23	粉率	X	スペース	10	173	●	粉率(10:標準粉率、8:軽減粉率、0:非課税)・左記3種類のみの有効			
24	商品略名	X	スペース	15	183	●	メーカー商品略名:納品書表記・小売店でのレシート表記用			AllSpace, Nullは不可 略名がない場合は品名の頭15桁を登録
25	JANコード	X	スペース	13	198	●	JAN・EAN・UPCコード(9桁・12桁・13桁)		JANコード	
26	納品数	9	ゼロ(0)	5	211	●	納品数(-9999~9999)		発注数(ロット)、仕入数	
27	メーカー伝票No.	X	スペース	10	216	●	メーカーから販売店等への直送の場合の伝票No.(商品と納品伝票が紐合しないケース)			
28	元伝票No.	X	スペース	10	226	●	取消、訂正伝票等の場合の元伝票No.			ない場合はAllSpace その他の項目のAllSpace, Nullは、 値がないと判断する。

235 ※注1

伝票区分		通常	取消	訂正
納品	100	101	102	
返品	110	111	112	
値引	120	121	122	
値増	130	131	132	

※注1 JGA手順で送信する場合のみ、上記レコードの右側256バイト目をスペースで埋め、レコード256バイトとして送信してください。

1.EDIデータフォーマット

1.3その他

フォーマット登録例

- ① 商品マスターの項目で、標準上代、最低受注数、取引単価の3項目は、指定桁数まで頭ゼロ(0)で埋め、データは右詰とします。
- ② 納品データの項目で、取引単価、標準上代、納品数の3項目は、指定桁数まで頭ゼロ(0)で埋め、データは右詰とします。
- ③ 商品マスター、納品データの①. ②. で指定した以外の項目は、指定桁数まで後スペース()で埋め、データは左詰とします。
- ④ 品名2を全角で使用する場合は、半角30バイトが指定桁数のため全角15文字以内で使用するものとします。
* 指定桁数に満たない場合も全角スペースを使用し、桁ずれに注意が必要となります。

例)

上記①、②	標準上代
実データ	5000
フォーマット内のデータ (指定桁数7バイト)	<u>000</u> 5000
* 0 (ゼロ)埋3バイト	

上記③	メーカー品番
実データ	SKU1001
フォーマット内のデータ (指定桁数10バイト)	SKU1001 □□□
* □ (半角スペース)埋3バイト	

上記④	品名2
実データ	武道具
フォーマット内のデータ (指定桁数30バイト)	武道具 □□□□□□□□□□□□□□
* □ (全角スペース)埋12文字 □半角スペース24バイト)	

1.EDIデータフォーマット

ファイル作成の規定

送信するデータは、提供先店舗ごとに1つのファイルとする形、全店分をまとめて1ファイルとする形どちらでも可能です。

1.商品マスタを各店別ファイルとした例

AAASKSMD0210091.TXT	
商品ヘッダ	宛先:A店
商品マスタデータ	
商品マスタデータ	
⋮	
⋮	

AAASKSMD0210092.TXT	
商品ヘッダ	宛先:B店
商品マスタデータ	
商品マスタデータ	
⋮	
⋮	

2.商品マスタ全店分を1ファイルとした例

AAASKSMD0210091.TXT	
商品ヘッダ	宛先:A店
商品マスタデータ	
商品マスタデータ	
⋮	
⋮	
商品ヘッダ	宛先:B店
商品マスタデータ	
商品マスタデータ	
⋮	
⋮	

ご注意

- ①商品マスタと納品データは必ず別のファイルとし、1ファイルに両方のデータが混在することのないようにしてください。
- ②データには必ず1行目にヘッダレコードをセットし宛先を指定してください。

AAASKSMD0210091.TXT	
商品ヘッダ	宛先:A店
商品マスタデータ	
商品マスタデータ	
⋮	
⋮	
納品ヘッダ	宛先:A店
納品データ	宛先:A店
納品データ	宛先:A店

同一ファイル内で商品マスタ・納品データの混在は不可

AAASKSMD0210091.TXT	
商品マスタデータ	
商品マスタデータ	
⋮	
⋮	

データには必ず宛先指定のヘッダレコードが必要

1.EDIデータフォーマット

商品マスタの同報機能

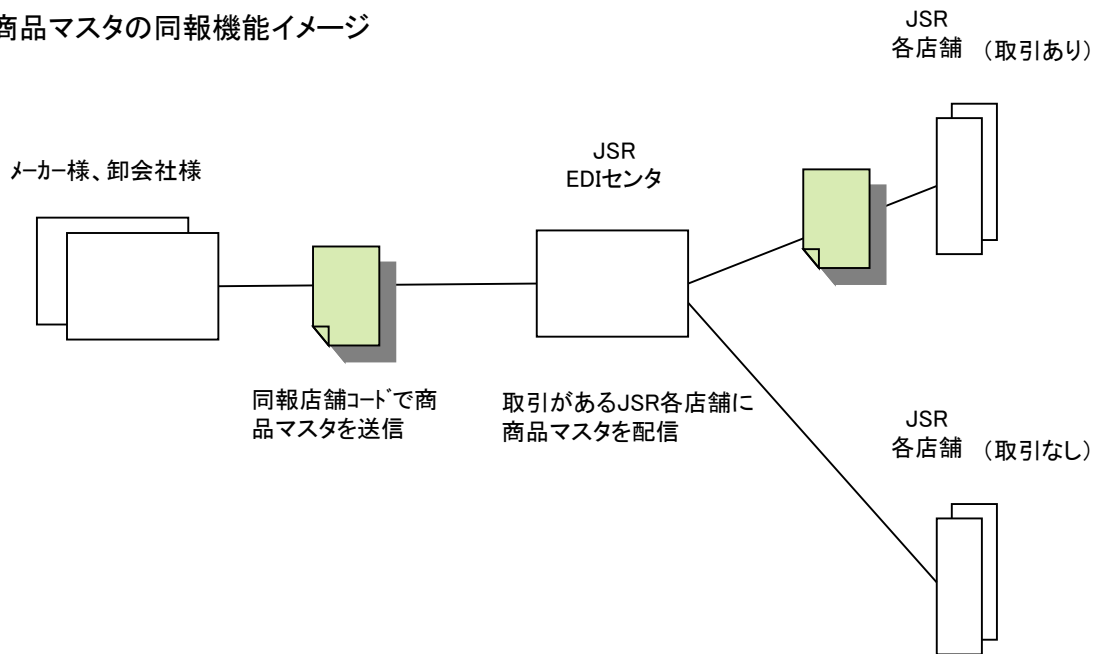
ひとつの商品マスタデータを、取引がある小売店全てに配信することが可能です。

同報機能をご利用の際は、商品ヘッダの提供先会社・店舗コードを0埋めとしてください。

同報店舗コード：000000000000

なお、同報店舗コードは商品ヘッダのみで利用可能です。

商品マスタの同報機能イメージ



2.正当性チェック仕様

2.1 正当性データチェック仕様

JSR-EDIセンタは受信した商品マスタ、納品データに対して下記のチェックを行い、規定外となったデータは規定外データとして送信元企業様にメールにて返信します。

商品マスタチェック

チェック方法

- | | | |
|---|-----------------|---------------------------------------|
| ① | レコード長チェック | 規定のレコード長となっているか |
| ② | 入力チェック | ALLSpace不可の項目に対して値が入力されているか |
| ③ | 規定値・マスタ値チェック | 規定値やマスタデータがある項目に対して規定通りの入力が入力されているか |
| ④ | 数字・日付チェック | 数字のみ入力可能な項目に対して数字が入力されているか、日付の形式は正しいか |
| ⑤ | 桁数チェック | JANコードに対して8桁または13桁で入力されているか |
| ⑥ | チェックデジットコードチェック | JANコードのチェックデジット計算は正しいか |
| ⑦ | ヘッダ情報チェック | 商品ヘッダの情報は規定外となっていないか |

商品ヘッダチェック内容

ErrNo	No	項目名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	規定外の場合の修正方法
A60-01	-	レコード長	●							レコード長が不正です 商品ヘッダのレコード長は215バイトとしてください
A60-02	1	レコード区分			●					レコード区分が不正です 商品ヘッダのレコード区分は A を入力してください
A60-03	2	データ区分			●					データ区分が不正です 商品ヘッダのデータ区分は 60 を入力してください
A60-04	3	取引先会社・ 部署コード		●	●					取引先コードが不正です 規定の取引先コード(自社のコード)を入力してください
A60-05	5	提供先会社・ 店舗コード		●	●					提供先コードが不正です 規定のロケーションコード(宛先店舗のコード) または 同報コードを入力してください (同報コード:000000000000)

商品マスタチェック内容

ErrNo	No	項目名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	規定外の場合の修正方法
B60-01	-	レコード区分	●							レコード長が不正です 商品データのレコード長は215バイトとしてください
B60-02	-	ヘッダ							●	ヘッダ情報が不正、もしくは存在しません 正しいヘッダに付加して送信してください
B60-03	1	レコード区分			●					レコード区分が不正です 商品データのレコード区分は B を入力してください
B60-04	2	データ区分			●					データ区分が不正です 商品データのデータ区分は 60 を入力してください
B60-05	3	取引先会社・ 部署コード		●	●					取引先コードが不正です 規定の取引先コード(自社のコード)を入力してください
B60-06	5	メーカー略号		●	●					メーカー略号が不正です JSRメーカー略号に登録されているコードを入力してください
B60-07	6	JANコード					●	●		JANコードが不正です 8桁もしくは13桁の数値を入力してください また、チェックデジットが不正の場合もありますので入力に誤りがないか確認してください
B60-08	7	メーカー品番		●						メーカー品番が未入力です メーカー品番は必ず入力してください
B60-09	9	商品略名		●						商品略名が未入力です 略名がない場合は品名の頭15桁を入力してください
B60-10	14	標準上代				●				標準上代が数値ではありません 標準上代に数値を入力してください オープンプライスの場合は0埋めとしてください
B60-11	16	最低受注数				●				最低受注数が数値ではありません 提供しない場合でも値はゼロ埋めとしてください
B60-12	17	取引単価				●				取引単価が数値ではありません 提供しない場合でも値はゼロ埋めとしてください
B60-13	18	JICFS		●	●					JICFSコードが不正もしくは未入力です JSR規定のJICFSコードを入力してください

2.正当性チェック仕様

納品データチェック

チェック方法

- | | | |
|---|-----------------|---------------------------------------|
| ① | レコード長チェック | 規定のレコード長となっているか |
| ② | 入力チェック | ALLSpace不可の項目に対して値が入力されているか |
| ③ | 規定値・マスター値チェック | 規定値やマスターデータがある項目に対して規定通りの入力が行われているか |
| ④ | 数字・日付チェック | 数字のみ入力可能な項目に対して数字が入力されているか、日付の形式は正しいか |
| ⑤ | 桁数チェック | JANコードに対して8桁または13桁で入力されているか |
| ⑥ | チェックデジットコードチェック | JANコードのチェックデジット計算は正しいか |
| ⑦ | ヘッダ情報チェック | ヘッダの情報は規定外となっていないか |

納品ヘッダチェック内容

ErrNo	No	項目名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	規定外の場合の修正方法
A21-01	-	レコード長	●							レコード長が不正です 納品ヘッダのレコード長は235バイトとしてください
A21-02	1	レコード区分			●					レコード区分が不正です 商品ヘッダのレコード区分は A を入力してください
A21-03	2	データ区分			●					データ区分が不正です 商品ヘッダのデータ区分は 21 を入力してください
A21-04	3	取引先会社・ 部署コード		●	●					取引先コードが不正です 規定の取引先コード(自社のコード)を入力してください
A21-05	5	提供先会社・ 店舗コード		●	●					提供先コードが不正です 規定のロケーションコード(宛先店舗のコード) または 同報コードを入力してください

納品データチェック内容

ErrNo	No	項目名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	規定外の場合の修正方法
D21-01	-	レコード長	●							レコード長が不正です 納品データのレコード長は235バイトとしてください
D21-02	-	ヘッダ							●	ヘッダ情報が不正、もしくは存在しません 正しいヘッダに付加して送信してください
D21-03	1	レコード区分			●					レコード区分が不正です 納品データのレコード区分は D を入力してください
D21-04	2	データ区分			●					データ区分が不正です 納品データのデータ区分は 21 を入力してください
D21-05	3	取引先会社・ 部署コード		●	●					取引先コードが不正です 規定の取引先コード(自社のコード)を入力してください
D21-06	5	出荷先会社・ 店舗コード		●	●					出荷先コードが不正です 規定のロケーションコード(宛先店舗のコード)を入力してください 通常、納品ヘッダの提供先会社・店舗コードと同一となります
D21-07	7	納品書No		●						納品書Noが未入力です 納品書Noは必ず入力してください
D21-08	10	伝票区分			●					伝票区分が不正です 規定の伝票区分を入力してください
D21-09	13	納品・返品伝票 日付				●				伝票日付が不正もしくは未入力です yyyymmdd の8桁の数字で入力してください
D21-10	16	メーカー略号		●	●					メーカー略号が不正です JSRメーカー略号に登録されているコードを入力してください
D21-11	17	納品元品番		●						納品元品番が未入力です 納品元品番は必ず入力してください
D21-12	21	取引単価				●				取引単価が数値ではありません 取引単価に数値を入力してください
D21-13	22	標準上代				●				標準上代が数値ではありません 標準上代に数値を入力してください オープンプライスの場合は0埋めとしてください
D21-14	24	商品略名		●						商品略名が未入力です 略名がない場合は品名の頭15桁を入力してください
D21-15	25	JANコード					●	●		JANコードが不正です 8桁もしくは13桁の数値を入力してください また、チェックデジットが不正の場合もありますので入力に誤りがないか確認してください
D21-16	26	納品数			●					納品数が数値ではありません 納品数に数値を入力してください

2.規定外子エック仕様

2.2商品マスタ規定外データフォーマット

2.2商品マスタ規定外フォーマット

商品マスタ規定外ヘッダ

ファイル名: JSR^カ-略号 + SKSMD + 年月日(6桁:yymmdd) + 回数(1桁:x) .err

No.	項目名	属性	バ'付数	開始位置	終了位置	桁埋め	補足	備考
1	レコード長 ^{子エック}	X	1	1	1	1	レコード長が215バ'位以外の場合:1	ErrNo A60-01 規定外子エック
2	レコード区分 ^{子エック}	X	1	2	2	2	No17レコード区分がA以外の場合:1	ErrNo A60-02
3	デ'ーク区分 ^{子エック}	X	1	3	3	3	No18レコード区分が60以外の場合:1	ErrNo A60-03
4	取引先コード ^{子エック}	X	1	4	4	4	No19取引先会社・部署コードが規定外もしくは未入力の場合:1	ErrNo A60-04
5	提供先コード ^{子エック}	X	1	5	5	5	No21提供先会社・店舗コードが規定外もしくは未入力の場合:1	ErrNo A60-05
6	子エック予備1	X	1	6	6	6	0:固定	
7	子エック予備2	X	1	7	7	7	0:固定	
8	子エック予備3	X	1	8	8	8	0:固定	
9	子エック予備4	X	1	9	9	9	0:固定	
10	子エック予備5	X	1	10	10	10	0:固定	
11	子エック予備6	X	1	11	11	11	0:固定	
12	子エック予備7	X	1	12	12	12	0:固定	
13	子エック予備8	X	1	13	13	13	0:固定	
14	子エック予備9	X	1	14	14	14	0:固定	
15	子エック予備10	X	1	15	15	15	0:固定	
16	子エック予備11	X	1	16	16	16	0:固定	
17	子エック予備12	X	1	17	17	17	0:固定	
18	子エック予備13	X	1	18	18	18	0:固定	
19	子エック予備14	X	1	19	19	19	0:固定	
20	子エック予備15	X	1	20	20	20	0:固定	
21	レコード区分	X	1	21	21	21	ズ'ース 送信された値	エラーとなった商品マスタヘッダ
22	デ'ーク区分	X	2	22	23	22 23	ズ'ース 送信された値	
23	取引先会社・部署コード	X	13	24	36	24 36	ズ'ース 送信された値	
24	取引先会社・部署略名	X	20	37	56	37 56	ズ'ース 送信された値	
25	提供先会社・店舗コード	X	13	57	69	57 69	ズ'ース 送信された値	
26	提供先企業・店舗略名	X	20	70	89	70 89	ズ'ース 送信された値	
27	予備	X	146	90	235	90 235	ズ'ース 送信された値	

レコード長

235

商品マスタヘッダが規定外となった場合、付属の商品マスタデータはすべて規定外となりますのでご注意ください
No 1 ~16すべてが 0 の場合、ヘッダ情報は正常ですが次のレコード以後の商品マスタデータが規定外となっています

2.規定外子エック仕様

2.2 商品マスタ規定外データフォーマット

2.2.2 商品マスタ規定外フォーマット (つづき)

商品マスタ規定外データ

ファイル名:JSRメーカー番号 + SKSMD + 年月日(6桁:yymmdd) + 回数(1桁:x) .err

No	項目名	属性	バイト数	開始位置	終了位置	補理め	備考
1	1)コード'長さ	X	1	1	1	1	ErrNo B60-01
2	2)コード'区	X	1	2	2	2	ErrNo B60-02
3	3)コード'区分	X	1	3	3	3	ErrNo B60-03
4	4)コード'区分	X	1	4	4	4	ErrNo B60-04
5	5)取引先コード	X	1	5	5	5	ErrNo B60-05
6	6)メーカー略号	X	1	6	6	6	ErrNo B60-06
7	7)JANコード	X	1	7	7	7	ErrNo B60-07
8	8)メーカー品番	X	1	8	8	8	ErrNo B60-08
9	9)商品略名	X	1	9	9	9	ErrNo B60-09
10	10)標準上代	X	1	10	10	10	ErrNo B60-10
11	11)最低受注数	X	1	11	11	11	ErrNo B60-11
12	12)取引単価	X	1	12	12	12	ErrNo B60-12
13	13)JICF	X	1	13	13	13	ErrNo B60-13
14	14)取引準備1	X	1	14	14	14	
15	15)取引準備2	X	1	15	15	15	
16	16)取引準備3	X	1	16	16	16	
17	17)取引準備4	X	1	17	17	17	
18	18)取引準備5	X	1	18	18	18	
19	19)取引準備6	X	1	19	19	19	
20	20)取引準備7	X	1	20	20	20	
21	21)コード'区分	X	1	21	21	21	
22	22)コード'区分	X	2	22	23	22	
23	23)取引先会社・部署コード	X	13	24	36	23	
24	24)取引先会社・部署略名	X	20	37	56	24	
25	25)メーカー略号	X	3	57	59	25	
26	26)JANコード	X	13	60	72	26	
27	27)メーカー品番	X	10	73	82	27	
28	28)品名	X	25	83	107	28	
29	29)商品略名	X	15	108	122	29	
30	30)税率	X	10	123	132	30	
31	31)コード	X	10	133	142	31	
32	32)コード	X	10	143	152	32	
33	33)呼称等	X	10	153	162	33	
34	34)標準上代	9	7	163	169	34	
35	35)取引単位	X	3	170	172	35	
36	36)最低受注数	9	4	173	176	36	
37	37)取引単価	9	7	177	183	37	
38	38)JICFS	X	6	184	189	38	
39	39)登録日	X	8	190	197	39	
40	40)更新日	X	8	198	205	40	
41	41)品名2	X	30	206	235	41	

2.規定外子エック仕様

2.3納品データ規定外データフォーマット

2.3.3納品データ規定外フォーマット

納品規定外ヘッダ

ファイル名: JSRメーカ略号 + SKNDM + 年月日 (6桁:yyymmdd) + 回数(1桁:x) .err

No.	項目名	属性	バイト数	開始位置	終了位置	桁埋め	補足	備考
1	レコード長ヘック	X	1	1	1	0	レコード長が235以外の場合:1	ErrNo A21-01 規定外ヘック
2	レコード区分ヘック	X	1	2	2	0	No17レコード区分がA以外の場合:1	ErrNo A21-02
3	データ区分ヘック	X	1	3	3	0	No18レコード区分が21以外の場合:1	ErrNo A21-03
4	取引先コードヘック	X	1	4	4	0	No19取引先会社・部署コードが規定外もしくは未入力の場合:1	ErrNo A21-04
5	提供先コードヘック	X	1	5	5	0	No21提供先会社・店舗コードが規定外もしくは未入力の場合:1	ErrNo A21-05
6	ヘック予備1	X	1	6	6	0	0:固定	
7	ヘック予備2	X	1	7	7	0	0:固定	
8	ヘック予備3	X	1	8	8	0	0:固定	
9	ヘック予備4	X	1	9	9	0	0:固定	
10	ヘック予備5	X	1	10	10	0	0:固定	
11	ヘック予備6	X	1	11	11	0	0:固定	
12	ヘック予備7	X	1	12	12	0	0:固定	
13	ヘック予備8	X	1	13	13	0	0:固定	
14	ヘック予備9	X	1	14	14	0	0:固定	
15	ヘック予備10	X	1	15	15	0	0:固定	
16	ヘック予備11	X	1	16	16	0	0:固定	
17	ヘック予備12	X	1	17	17	0	0:固定	
18	ヘック予備13	X	1	18	18	0	0:固定	
19	ヘック予備14	X	1	19	19	0	0:固定	
20	ヘック予備15	X	1	20	20	0	0:固定	
17	レコード区分	X	1	21	21	0	送信された値	エラーとなった納品ヘッダ
18	データ区分	X	2	22	23	0	送信された値	
19	取引先会社・部署コード	X	13	24	36	0	送信された値	
20	取引先会社・部署略名	X	20	37	56	0	送信された値	
21	提供先会社・店舗コード	X	13	57	69	0	送信された値	
22	提供先企業・店舗略名	X	20	70	89	0	送信された値	
23	予備	X	166	90	255	0	送信された値	

レコード長 255

納品ヘッダが規定外となった場合、付属の納品データはすべて規定外となりますのでご注意ください

No 1 ~ 16まですべてが 0 の場合、ヘッダ情報は正常ですが次のレコード以後の納品データが規定外となっています

2.規定外チエック仕様

2.3 納品データ規定外データフォーマット

2.3.1 納品データ規定外フォーマット(つづき)

納品規定外データ

ファイル名: JRM-カー略号 + SKNDM + 年月日(6桁: yymmdd) + 回数(1桁: x) .err

№	項目名	属性	バリエーション数	開始位置	終了位置	補正	備考
1	レコード長チェック	X	1	1	1	レコード長が235以外の場合:1	ErrNo D21-01 規定外チェック
2	ヘッダチェック	X	2	2	2	納品ヘッダが存在しないまたは値が不正の場合:1	ErrNo D21-02
3	レコード区分チェック	X	3	3	3	No17レコード区分がD以外の場合:1	ErrNo D21-03
4	レコード区分内チェック	X	4	4	4	No18レコード区分がD以外の場合:1	ErrNo D21-04
5	取引先コードチェック	X	5	5	5	No19取引先会社・部署コードが規定外もしくは未入力の場合:1	ErrNo D21-05
6	出荷先コードチェック	X	6	6	6	No21出荷先会社・店舗コードが規定外もしくは未入力の場合:1	ErrNo D21-06
7	納品書Noチェック	X	7	7	7	No23納品Noが未入力の場合:1	ErrNo D21-07
8	伝票区分チェック	X	8	8	8	No26伝票区分が規定値以外の場合:1	ErrNo D21-08
9	伝票日付チェック	X	9	9	9	No29納品・返品日付が日付以外もしくは未入力の場合:1	ErrNo D21-09
10	メーカー略号チェック	X	10	10	10	No32メーカー略号が規定外もしくは未入力の場合:1	ErrNo D21-10
11	納品元品番チェック	X	11	11	11	No33納品元品番が未入力(スペース)の場合:1	ErrNo D21-11
12	取引単価チェック	X	12	12	12	No37取引単価が数値以外の場合:1	ErrNo D21-12
13	標準上代チェック	X	13	13	13	No38標準上代が数値以外の場合:1	ErrNo D21-13
14	商品略名チェック	X	14	14	14	No40商品略名が未入力の場合:1	ErrNo D21-14
15	JANコードチェック	X	15	15	15	No41JANコードの桁数、0Dが規定外もしくは数値以外の場合:1	ErrNo D21-15
16	納品数チェック	X	16	16	16	No42納品数が数値以外の場合:1	ErrNo D21-16
17	チェック準備1	X	17	17	17	0:固定	
18	チェック準備2	X	18	18	18	0:固定	
19	チェック準備3	X	19	19	19	0:固定	
20	チェック準備4	X	20	20	20	0:固定	
21	レコード区分	X	21	21	21	送信された値	
22	Fコード区分	X	22	22	22	送信された値	
23	取引先会社・部署コード	X	23	23	23	送信された値	
24	取引先企業・部署略名	X	24	24	24	送信された値	
25	出荷先会社・店舗コード	X	25	25	25	送信された値	
26	出荷先企業・店舗略名	X	26	26	26	送信された値	
27	納品書No	X	27	27	27	送信された値	
28	納品書No一行地	9	28	28	28	送信された値	
29	納品書No二行地	9	29	29	29	送信された値	
30	伝票区分	X	30	30	30	送信された値	
31	変法日	X	31	31	31	送信された値	
32	出荷日	X	32	32	32	送信された値	
33	納品・返品伝票日付	X	33	33	33	送信された値	
34	発注地	X	34	34	34	送信された値	
35	発注区分	X	35	35	35	送信された値	
36	レコード略号	X	36	36	36	送信された値	
37	納品元品番	X	37	37	37	送信された値	
38	レコード	X	38	38	38	送信された値	
39	レコード	X	39	39	39	送信された値	
40	取引単価	X	40	40	40	送信された値	
41	取引単価	9	41	41	41	送信された値	
42	標準上代	9	42	42	42	送信された値	
43	レコード略名	X	43	43	43	送信された値	
44	商品略名	X	44	44	44	送信された値	
45	JANコード	X	45	45	45	送信された値	
46	納品数	9	46	46	46	送信された値	
47	レコード伝票地	X	47	47	47	送信された値	
48	伝票地	X	48	48	48	送信された値	

3通信方法

データフォーマットに基づき作成した商品マスタ、納品データは以下の通信方法でJSR-EDIセンターへ送信してください。

- ・インターネット FTP
- ・.com Exchange（JCA手順、全銀手順での接続も可能）
- ・E-Mail

それぞれの通信方法で送信する際の詳細な規定を、以後に記します。

3.1 インターネットFTP

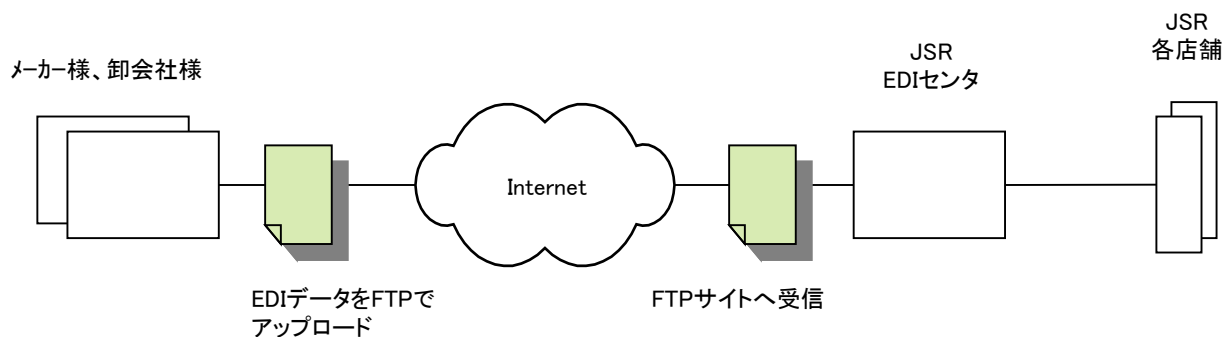
インターネットのFTPサイトにEDIファイルをアップロードしてください。

ファイルの保存形式はTXT（JIS8）形式とします。

送信の際はZIPもしくはLHAにて圧縮したファイルも可能としますが、通常はTXTファイルのまま送信してください。

また、セキュリティ面を考慮し自己解凍ファイル（exe）には対応しません。

1.ご利用イメージ図



3通信方法

2.送信規定

2.1ファイル名

データのファイル名は以下の規定とします。

商品マスタ

JSRメーカー略号 (3桁) & SKSMD & 年月日 (6桁) & 回数 (1桁) .TXT
例 : 2002/7/10 付け、(株) JSR スポーツ 商品データ、1 回目送信

J S R S K S M D 0 2 0 7 1 0 1 .TXT

JSRメーカー略			商品マスタ			日付(年月日)						回数						

納品データ

JSRメーカー略号 (3桁) & SKNDM & 年月日 (6桁) & 回数 (1桁) .TXT
例 : 2002/7/10 付け、(株) JSR スポーツ 納品データ、3 回目送信

J S R S K N D M 0 2 0 7 1 0 3 .TXT

JSRメーカー略			納品データ			日付(年月日)						回数						

JSRメーカー略号はJSRにて管理されているコードです。

圧縮ファイル

メール添付時の圧縮ファイルにつきましては、先頭のファイル名.ZIPまたは.LZHとしてください。
例： 上記の商品マスタ・納品データをZIP形式で1ファイルに圧縮した場合
ASISKSMD0207101.ZIP

2.2送信先アドレス

EDIデータのFTPサーバアドレスは下記の通りです。

Internet IPAddress: 211.125.50.221

2.3FTP用のユーザーID、パスワード

セキュリティ確保のため、FTPサイトにはユーザーIDとパスワードを設けております。
ユーザーIDとパスワードはお申込みを行っていただきました際に企業様別に発行し、ご連絡差し上げます。

3.料金について

インターネットへの接続・通信料金以外の料金は不要です。

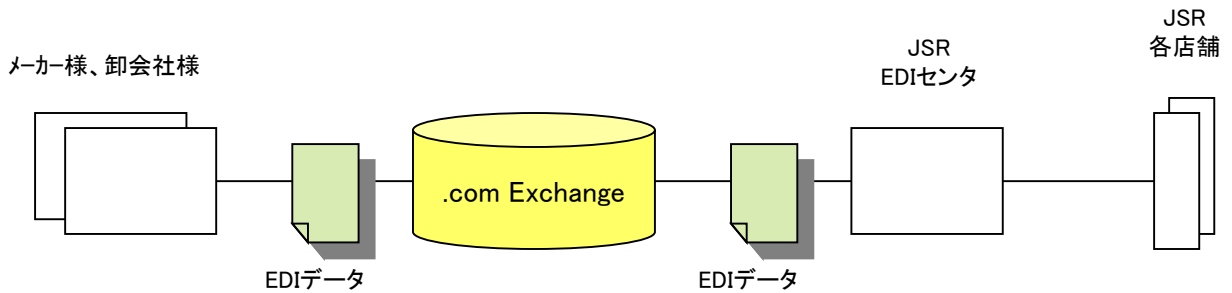
3通信方法

3.2.com Exchange

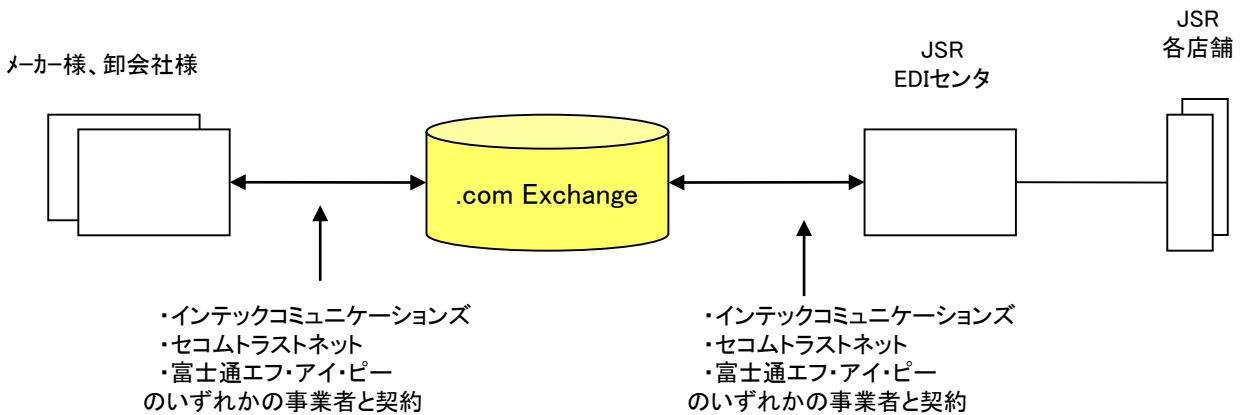
.com Exchangeは、NTTコミュニケーションズのEDIサービスで以下のプロバイダーからサービス提供が可能です。連絡先は、別紙をご覧ください。

- ・インテックコミュニケーションズ
- ・セコムトラストネット
- ・富士通エフ・アイ・ピー

1.ご利用イメージ図



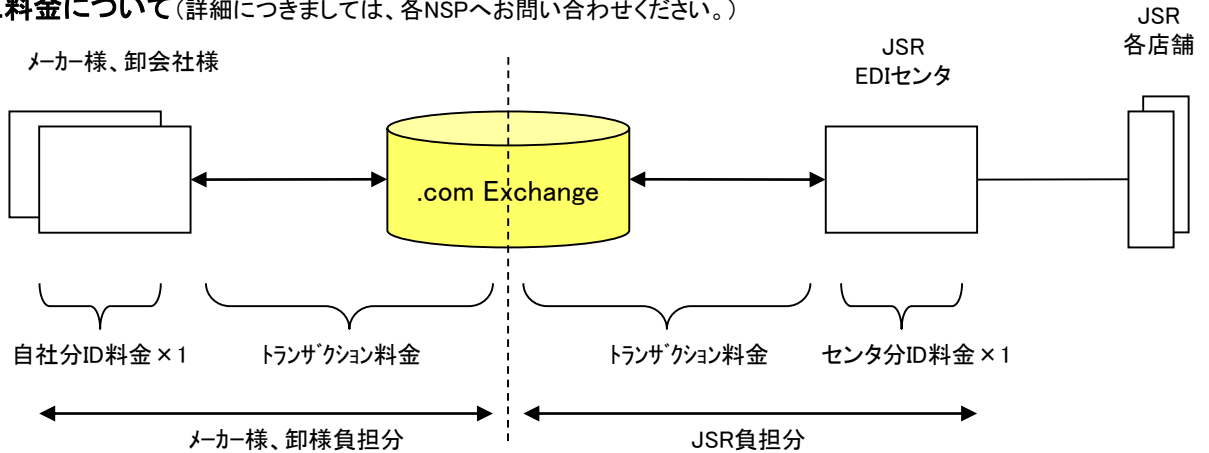
2.ご契約イメージ図



※お申込みにつきましては、別紙1-1～1-3までをご参照ください。

3通信方法

3.料金について（詳細につきましては、各NSPへお問い合わせください。）

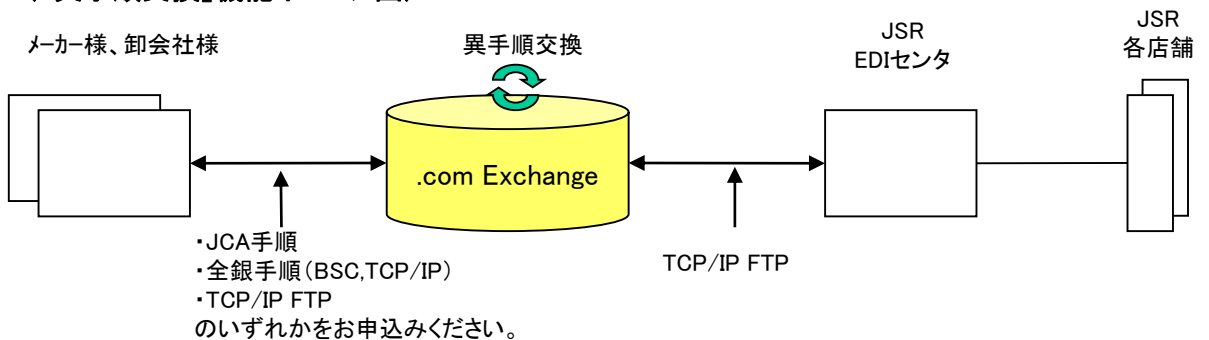


4.ご利用可能手順

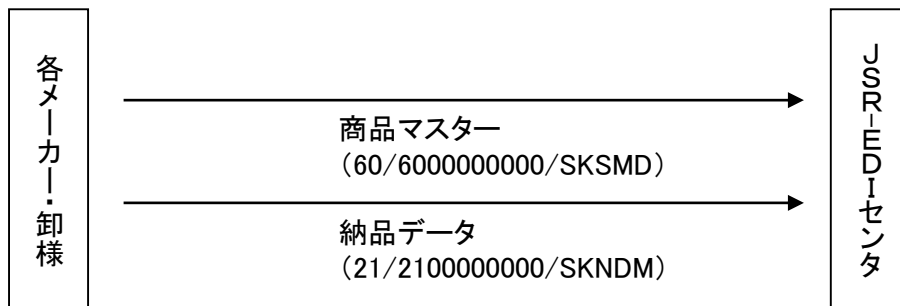
・JCA、全銀（BSC、TCP/IP）、TCP/IP FTP

.com Exchangeは「異手順変換」機能がありますので、相手先の手順にあわせる必要はありません。

（「異手順変換」機能イメージ図）



5. 情報区分と伝送フロー



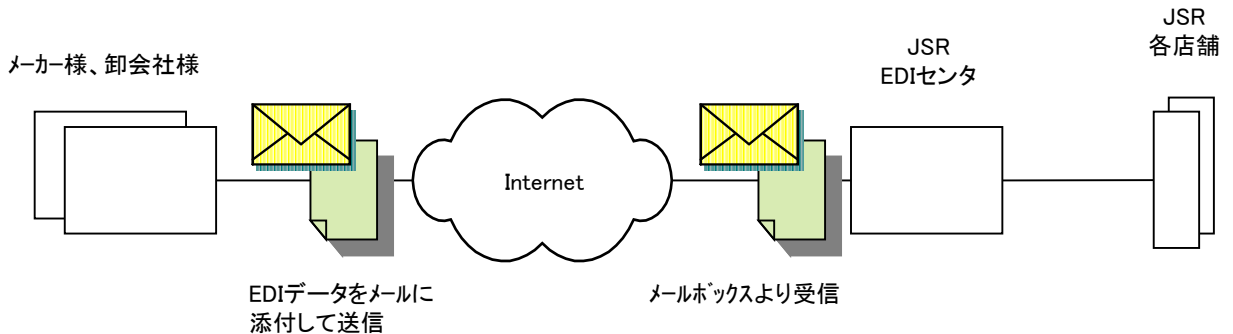
注（ ）内は（JCAデータ種別/全銀ファイル名/FTPメッセージ識別コード）の識別子です。

3通信方法

3.3E-Mail

インターネットのE-MailにEDIファイルを添付して送信してください。
ファイルの保存形式はTXT(JIS8)形式とします。
送信の際はZIPもしくはLHAにて圧縮したファイルも可能としますが、通常はTXTファイルのまま送信してください。
また、セキュリティ面を考慮し自己解凍ファイル(exe)には対応しません。

1.ご利用イメージ図



2.送信規定

2.1ファイル名

データのファイル名は以下の規定とします。

商品マスタ

JSRメーカー略号 (3桁) & SKSMD & 年月日 (6桁) & 回数 (1桁) .TXT
例 : 2002/7/10 付け、(株) JSR スポーツ 商品データ、1回目送信

J S R S K S M D 0 2 0 7 1 0 1 .TXT

JSRメーカー略			商品マスタ			日付(年月日)						回数								

納品データ

JSRメーカー略号 (3桁) & SKNDM & 年月日 (6桁) & 回数 (1桁) .TXT
例 : 2002/7/10 付け、(株) JSR スポーツ 納品データ、3回目送信

J S R S K N D M 0 2 0 7 1 0 3 .TXT

JSRメーカー略			納品データ			日付(年月日)						回数								

JSRメーカー略号はJSRにて管理されているコードです。

圧縮ファイル

メール添付時の圧縮ファイルにつきましては、先頭のファイル名.ZIPまたは.LZHとしてください。
例: 上記の商品マスタ・納品データをZIP形式で1ファイルに圧縮した場合
JSRSKSMD0207101.ZIP

3通信方法

2.2送信先アドレス

EDIデータ送信先のメールアドレスは下記の通りです。

E-Mail Address : jsr-edi@pnet.co.jp

2.3送信メールの件名(Subject)

商品マスタ・納品データ送信時の件名は下記の通りとしてください。

E-Mail 件名 : EDI-MS01

3.料金について

インターネットへの接続・通信料金以外の料金は不要です。

4.運用規定

4.1データ提供可能日時

提供可能曜日 : 月曜日～土曜日（祝日も提供可能）

日曜日22時～翌6時まではメンテナンス作業のためサービスを休止させていただきます

提供時刻 : 午前2時 までに提供 → 午前8時から店舗が受信可能

午前6時 までに提供 → 午後12時から店舗が受信可能

基本的には商品マスタ・納品データを午前2時までに送信してください。

また、納品データは実際の納品作業当日の午前2時までに提供してください。

データ保持期間 : 提供後7日間

7日間店舗側で受信処理が行われなかった場合、提供データは削除します。

5.お申込書

お申し込みの際は次ページのお申込書をご利用ください

受付日:
受付No:

JSR-EDI 申込書

※貴社名			
※ご担当者名		※お申込日	
※TEL		※E-Mail	
FAX			

貴社グローバルロケーションNo		テスト希望日 注)	
※システムメール受信アドレス		提供開始希望日	

※の個所は必ずご記入ください

通信方法

複数お選びいただくことも可能です

<input type="checkbox"/> Internet FTP	提供先IPアドレス	211.125.50.221	
	インターネット接続方法	<input type="checkbox"/> ISDN	<input type="checkbox"/> ダイヤルアップ
		<input type="checkbox"/> ADSL	<input type="checkbox"/> その他 ()

<input type="checkbox"/> .com Exchange	ご契約のプロバイダ		
	通信手順	<input type="checkbox"/> JCA	<input type="checkbox"/> 全銀TCP/IP
		<input type="checkbox"/> 全銀BCP	<input type="checkbox"/> TCP/IP FTP
	顧客コード		
	ユーザーID		

<input type="checkbox"/> E-Mail	提供先E-Mailアドレス	jsr-edi@pnet.co.jp
	提供元E-Mailアドレス	

注)テストについて

通信テストはお申込時に必ず実施させていただきます。

テストの日程は2日程度とし、ご利用開始日の7日前までに完了することとします。

テスト内容は、商品マスタ・納品データをそれぞれ20件ずつ送信いただき、通信状況とデータ内容を確認いたします。

.com Exchange (JCA手順)をご利用のお客様用

下記内容を.com Exchangeを契約される際に、NSP(サービスプロバイダー)へご提示ください。

◎お申込者情報

■申請日:平成	年	月	日	テスト希望日:平成	年	月	日
■貴社名:							
■ご担当者名:							
■ご担当者連絡先:(TEL) _____							
(E-mail) _____@_____							
■顧客コード: ^{*2} L__ __ __				ユーザID: ^{*3} L__ __ __ __ __			
(*2,3 お申込みの際、各NSPから提示されます)							

◎JSR-EDIセンタ情報 (*:0は全て「ゼロ」です)

■顧客コード:^{*}L000 ユーザID:^{*}L000001

■センターコード:^{*}818001

■フォーマット情報

	メッセージ識別コード	データ種別	レコード長	テキスト長
商品マスタ	SKSMD	60	256	256
納品データ	SKNDM	21	256	256

◎JSR-EDIセンタからのお願い

使用文字コードについてはEBCDIC (IBM)をお使いください。
なお、英小文字のご使用をお控えください。

.com Exchange (全銀手順<BSC,TCP/IP>)をご利用のお客様用

下記内容を.com Exchangeを契約される際に、NSP(サービスプロバイダー)へご提示ください。

◎お申込者情報

■申請日:平成	年	月	日	テスト希望日:平成	年	月	日
■貴社名:							
■ご担当者名:							
■ご担当者連絡先:(TEL)	_____						
(E-mail)	_____						@
■顧客コード:L	_____		ユーザID:L	_____			

(*2,3 お申込みの際、各NSPから提示されます)

◎JSR-EDIセンタ情報 (*:0は全て「ゼロ」です)

■顧客コード:L 0 0 0 ユーザID:L 0 0 0 0 0 1

■センターコード:0 3 3 4 7 9 1 8 6 4 CPU/PCコード: 0 0 0 1

■フォーマット情報

	メッセージ識別コード	全銀ファイル名	レコード長	テキスト長	文字コード
商品マスタ	SKSMD	6000000000 *	256	256	JIS8
納品データ	SKNDM	2100000000 *	256	256	JIS8

◎JSR-EDIセンタからのお願い

使用文字コードについてはEBCDIC (IBM) またはJIS8をお使いください。

(.com ExchangeにてEBCDIC (IBM) ⇄ JIS8 (ASCII) の文字コード変換をします。)

なお、両文字コードにおいて英小文字をお控えください。

.com Exchange (FTP)をご利用のお客様用

下記内容を.com Exchangeを契約される際に、NSP(サービスプロバイダー)へご提示ください。

◎お申込者情報

■申請日:平成	年	月	日	テスト希望日:平成	年	月	日
■貴社名:							
■ご担当者名:							
■ご担当者連絡先:(TEL)	_____						
(E-mail)	_____@_____						
■顧客コード: ^{*2} L	__	__	__	ユーザID: ^{*3} L	__	__	__

(*2,3 お申込みの際、各NSPから提示されます)

◎JSR-EDIセンタ情報 (*:0は全て「ゼロ」です)

■顧客コード:^{*}L000 ユーザID:^{*}L000001

■フォーマット情報

	メッセージ識別コード	レコード長	備考
商品マスタ	SKSMD	256	
納品データ	SKNDM	256	

◎JSR-EDIセンタからのお願い

使用文字コードについてはJIS8をお使いください。
なお、英小文字のご使用をお控えください。

お問い合わせ先

■運用後のお問合せ先について(平日・土日・祝日)

株式会社プラネット サポートセンター

TEL : 03(3479)6606

受付時間 : AM9:30 ~ PM9:00

※サポートセンターでは、一時窓口のみとなります。
弊社EDIシステム担当者が不在の場合には、折り返しご連絡とさせて頂きま^すので、ご了承下さい。

■JSR-EDI 詳細についてのお問い合わせ先

株式会社プラネット 開発事業本部 システム開発本部 第2システム開発部
ムタ
牟田

TEL : 03(3479)1861

E-Mail : mutak@pnet.co.jp